

『一生懸命』幻の新座市議会報告第117弾!



たかむらともや

③ 子どもの日に思う

僕たちの世代は憲法に守られて生きた世代でした。生まれる前に朝鮮戦争がありましたが、旧陸軍少尉だった父さんが徴兵されることはありませんでした。日本国憲法がありましたから、戦争に父親を奪われることは絶対になかったのです。僕が小五の頃(65年)、米軍が北爆を開始します。米軍機は沖縄の基地から飛び立ち、10年間でベトナムに255万トンもの爆弾を落とします。太平洋戦争の時に、日本に落とした爆弾は13万トンと言われていますから、その凄さが分かります。75年にベトナム戦争が終わった時、僕たちは大学生になっていました。父さんたちが徴兵された年になっても、僕らが徴兵される心配は全くありませんでした。僕たちは憲法九条によって守られていたからです。小さい頃は貧乏でした。それでも空から爆弾が落ちてくる危険性はゼロでしたし、東京オリンピックも経験し、日本の経済も我が家の経済もどんどんよくなっていきました。当時の国立大学の入学金は12000円。国が教育にお金をかけた時代でした。授業料は月に3000円でしたから、貧乏学生でもアルバイトで楽に生活できました。当時と物価が違うとは言え、今の学生たちの学費の高騰ぶりを聞くと、愕然とします。国が教育にお金をかけなくなっているのです。集団的自衛権とやらを行使しはじめたら、自衛隊員たちの命が危険に晒されるだけではなく、我々の税金が米軍の為に今よりもっと使われることになります。我々の税金が福祉や教育にではなく、人を殺すことに使われることになるのです。アメリカは戦争をしないと生きていけない国です。僕たちは米軍の支配下にありながらも、憲法に守られていたので、アメリカの戦争に巻き込まれることなく、経済を発展させてきたのです。徴兵制は復活しなくても、アメリカのような格差社会になっていけば、必ず貧しい家庭の子どもたちが軍隊に入っていく仕組みになります。そういう日本にはしたくない。僕らの子どもたちにも、僕らと同じような明るい未来があって欲しい。そう思うのです。

2015年5月31日発行



来琉(らいる)といいます。宝が来た!という意味です。子どもは国の宝です。周りの人がみんな笑顔になります。太陽も来琉も可愛いですねえ……。③

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。

東京青山生まれ。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。北海道大学3年生の時に、突然教師を目指しはじめる。新任で新座五中の一期生、3年4組を担当する。

それ以来、五中、六中、二中で子ども達と燃える。「一生懸命」は20年間書き続けた学級通信の名前。テニス部の子たちは全国大会で2度、関東大会で3度優勝する。現在は月に一度の黒目川の川掃除とテニスに燃えている。「たかやん塾」の子ども達と一緒に勉強することが生きがい。好きな言葉は「一生懸命」「一石二鳥」「継続は力なり」「憲法九条」「脱原発」、好きな女優はハン・ヒョジュ、カン・ソラ。嫌いなものは「タバコの煙」と「弱い者いじめ」と「嘘つきで欲深い政治家達」 大好きなものはテニスと子どもたちの笑顔。大嫌いなものは「安倍政権」と「集団的自衛権」と「TPP」 身長175センチ、70キロ、体脂肪率15% ③

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ ミツバチに学ぼう！

5月5日の東京新聞社説はミツバチの話でした。"働き蜂の寿命は1か月。その間、1日に約3000の花から花へ飛び回り、蜜と花粉を集めます。蜜は働き蜂の食べ物になり、花粉は幼虫の食べ物になります。1匹のミツバチが生涯に集める蜜は小さなティースプーン1杯だけです。欲張らないんですね。雄しべから雌しべへと花粉を運び、植物たちの命もつないでいます。巣箱の中では争わず、譲り合い、支え合います。若いミツバチは家の中の掃除をしたり、幼虫の世話をしたりします。蜜の採取は主に熟年の仕事で、外敵に襲われた時、真っ先に立ち向かうのは老蜂です。"勇ましいことをいうのは老人達で、死んでゆくのは若者たちという人間の世界とはえらい違いです。自然の調和と仲間と仲間の未来を大切に作るミツバチ。儲けの為には放射能を垂れ流し、仲間を被ばくさせ、子どもたちの未来まで汚してしまう人間。人の国まで出かけて行って戦うのが積極的平和だという、どこかの国の総理はミツバチに学ぶべきです。

③ 愛国心

愛国心を育てる為に、国立大学でも「君が代」を歌わせるような時代になってきたようです。

愛国心は自分の国と人を愛する心です。自分の国を汚さない心です。沖縄の綺麗な海を埋め立てて、米軍基地を造ろうという人たちには愛国心などありません。福島を汚染させておいて、4年間も放置しておき、その裏で原発を再稼働させようとしている人たちにも愛国心はありません。米軍のポンコツヘリのオスプレイ17機を総額3600億で購入しようという人たちにも愛国心はありません。国民の血税がオスプレイ！！消費税の増税分が社会保障にではなく、ポンコツヘリ17機になるのです。

今、君が代を歌わせようと躍起になっている人達にあるのは、日本への愛国心などではなく、米国への忠誠心だけでしょう。米国に押し付けられた憲法だからではなく、米国に都合が悪い憲法だから変えようとしているのです。子どもたちは、自分の身を守る為に憲法と政治を本気で学ばなくてはなりません。大人も本気で子どもたちに憲法と政治を教えずにはいけない時代になりました。



③ 川掃除

5月の川掃除は24日(日)に行います。栗原一丁目公園に9時集合です。持ち物は「黒目川を綺麗にしたい」「子どもたちに綺麗な川を残したい」という気持ちだけです。



長い間、川掃除をしていると、時々こんな写真が撮れることがあります。おっさん達のシルエットが、ちょっといい感じに見えます。ゴミを捨てる姿は大人でも子どもでも醜いものですが、拾う姿はなかなか格好いいものなんですねえ・・・。

③ 保谷・朝霞線

埼玉県は地域住民の意見を無視して強引に27m(4車線)でいこうとしているようです。放射7号が完成すれば、調布・保谷線の受け皿としての保谷・朝霞線は必要がないと思います。地域が分断され五中の校庭や体育館が削られ、学校のすぐ脇を川越街道よりも広い道路が走ることを想像してみてください。野寺や道場の住環境は著しく悪化します。住民が望まない道路には本気で反対していきましょう。建設費の50%は国、40%は県、10%は市が負担しますが全て我々の税金なのですから。

③ すこしずつ

本当に少しずつですが、駅で会う皆さんの顔と名前が一致してきました。ひばりが丘のアミノバイタルの川島さん。とやさん。テニスの試合でお会いした山形さん。東久留米のいなささん、松本さん。保谷駅の中山さん、小林さん、中村さん、青木さん・・・新座駅のまつたけさん、これからも少しずつ覚えていきます。大学生になったゆりちゃん、メールください。北大の先輩、中高の同級生、教え子たち、前田さん、近いうちにゆつくり語りましょう。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m